

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



- 出席率** 会員50名中39名
- 先々週の出席率** 87.50%(2/10)
- ビジター** 三條北RCより 中條耕二君
三條RCより 斎藤弘文君
- 先々週のメイクアップ** 2/20 燕RCへ
船久保孝志君 池田 稔君
加藤峰孝君
2/22 会長エレクト研修セミナー
(小千谷)へ
馬場信彦君 佐々木常行君
松崎孝史君



ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

2013-2014年度 10月のテーマ

会長挨拶

三條南ロータリークラブ会長

草野恒輔

こんにちは。

本日は、三條北クラブの中條さん、三條クラブの斎藤さんがおいでです。どうぞ、最後までごゆっくりとお過ごし下さい。

先回は1・2・3次の救急の区別と1次救急の崩壊についてお話させていただきました。

今日は2・3次救急の崩壊と解決策について話させていただきます。

県央救急 system 2

2次救急崩壊の原因は

- ① 診療所の時間外、特に深夜をカバーしなければならない病院の当直医師は36時間連続業務となり、命の危険を感じることがあります。医師に必要な条件は学力より体力だといわれています。そんな状況にあることから、業務が重複すると救急をお断りするようになってきました。
- ② この地域の2次救急病院は200~300ベッドの規模で医師数が少ない為、当直回数が多くなります。さらに、昼の診療でも各医師は自分の専門分野に限らず全ての領域の患者さんを診ることになります。自分の専門に特化した仕事がしたい為、大きな病院に移って行くことになりました。

この2点が理由で県央地域より病院医師がいなくなり2次救急が崩壊してきました。

県内全体では病院勤務医は増えていますが、県央地域は減少の一途を辿っています。

ところが、応急診療所ができ、この1次救急診療所が年間2万人を診ることが出来るようになったことから、2次救急病院の負担が減り、夜間の

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 ロンD. バートン [アメリカ]
 第2560地区ガバナー 山崎 堅 輔 [中 条]
 第4分区AG 鈴木 守 男 [三條東]
 会 長 草野 恒 輔
 幹 事 平 松 修 之
 S A A 齋 藤 嘉 一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

救急患者さんが2~4割減りました。病院医師の仕事が少し楽になりました。これで、病院医師数の減少を少し、あくまでも少しですが、止められたと考えています。

ちなみに、現在、県央の全7病院の医師数と長岡日赤病院1病院の医師数が同じです。看護師数も県内最低です。

そして、県央には元々ありませんが、安泰と考えられていた3次救急が崩壊しました。1・2次救急崩壊のため、全国で稼働している204施設(県内4施設)が、1・2次の患者さんが殺到し、重症患者さんを診れないという機能不全を起こしてしまいました。

そこで、打開策として、国は人口30万人に対し、20床未満の新型地域救命救急センターを医療圏毎に設置することを決定しました。まず、新発田病院で稼働し、魚沼で建設が始まり、次は県央に設置されます。5~6年後に開院できるように必死の話し合いが持たれています。

県央に無かった一番力強い3次救急施設が出来れば、2次救急病院も完全に息を吹き返すと思われます。

まとめてみますと、

現在の県央1次救急は応急診療所が稼働しているためほぼ回復。

2次救急は崩壊していますが、3次救急施設が建設され、現在、話し合っている県央タイプとも呼べる互いが一つの病院のような密接な関係を持つ1・2・3次の救急システムを構築できれば、全国に誇れる医療が行われると考えています。

今、振り返ってみますと、

大変な思いをして開設した1次救急診療所は県央地域住民にとって福音でした。先ほども申しましたが、1年間で2万人の患者さんが来院され、1日平均55人です。この診療所には県央開業医を中心として何と95名の医師が参加しています。医師達から、地域医療を守ろうとする気概を感じます。応急診療所とはいえ、実力のある医師が、色々な機材を駆使し、診療レベルを上げています。

この診療所が動き始めた事で、2次救急病院の医師の仕事が急速に楽になりました。

ここで3次救急が産声をあげれば、救急体制は完璧となります。早期に実現できるように話し合いが進んでいます。みなさん期待を持って応援をお願いします。

2句いきます！ お歳です それが病気か 田舎医者
白内障 術後びっくり シミとシワ

幹事報告



平松修之 幹事

山崎ガバナー事務所より「RI職業奉仕リーダーシップ賞」受賞のご報告

(受賞者) 新発田RC 山本 善政 氏 (株)ハードオフコーポレーション会長兼社長
(受賞連絡) 2014年2月14日
(受賞理由) 「あなたは職業奉仕の向上に努め、事業及び専門職務において最高の道德水準を守るというロータリーの理念を推進されました。よってその功績をたたえここに表彰いたします 国際ロータリー会長 ロンド・バートン」

分水ロータリークラブより「創立40周年記念式典」のご案内

日時 2014年5月10日(土)
記念式典 13:00~ 記念講演 14:00~ 祝賀会 15:15~
会場 燕市分水公民館

高松南ロータリークラブ マスウド・ソバハニ会長より メークアップ参加のお誘い

高松南RCの今年度テーマ「ロータリーを愛し、楽しみましょう」のもと、日本中、世界中のロータリアンと知合い、仲良くなり、共にロータリーを愛し、楽しむことを願い、クラブ例会へのメークアップ参加をお誘い致します。また、瀬戸内海国立公園指定80周年イベント(2014.3.16~11.30)、高松国際ピアノコンクール(2014.3.12~23)が高松で開催されます。この機会に高松へ、高松南RCへお越し下さい。

高松南RC 例会日:毎週水曜日 12:30~13:30

例会会場:JRホテルクレメント高松(JR高松駅隣接)

「市内4RC合同例会」のご案内

日時 2014年3月13日(木) 12:30開会 ~ 13:40閉会予定
※南RCは **3月10日(月)**が本例会に振替となります
※11:45 から食事の用意ができております。食事を済ませられた方より順次隣室、講演会場へご移動下さい。
会場 シオ・ワールドVIP グランドホール (☎ 35-1143)
講演内容 「障害や病気を乗り越えて ~ 人との関わりの中で ~ 」
<講師> NPO法人 ジャパン・ハンディキャップゴルフ協会理事
小山田 雅人(コヤマダ マサト)様

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 2月24日 24,000円
今年度累計 581,661円～

三条北RC
中條君 われらの友、田中悌司さんの卓話を聞きに来ました。

草野君 寒いですが雪が積もりません。栃尾でも1回の雪下ろしで済んでいます。いいですねえ。

平松君 本日より、会員の卓話が3月末まで続きます。今日は皮切りに田中悌司会員より卓話をいただきます。どうぞよろしくお願ひします。

坂井君 北RCへメイクアップにお伺ひした時中條さんに色々お世話になりました。

丸山君 土、日と東京に行って来ました。晴天で梅が咲いていました。東京マラソンに引掛りました。

田代君、銅冶君、渡邊(久)君
BOXに協力いたします。

田中君 今日は卓話です。出来たら耳をふさいでおいて下さい。

吉井君 冬のオリンピックが終わって、ようやくゆっくり眠れます。真央ちゃんには、感激しました。田中さんの卓話期待しています。ご苦労様です。

齋藤君、坂本君、鈴木(囃)君、鈴木(武)君
滝口君、永桶君、西潟君、西巻君、野崎君
野中君、星野君
田中さん、卓話ご苦労様です。楽しみにしております。

佐藤(秀)君 田中さん、卓話楽しみにしています。多数の方からのBOX協力ありがとうございました。

Speech

卓話

「メモのカード」

田中悌司 会員

ロータリーの皆様のお話し上手にはいつも感心しています。大勢の前でお話しすることの難しさをこんなところに立たされるたびに知らされます。せっかく原稿を書いて準備したにも拘らず突然言葉を忘れてしばし呆然となることで、兄から受け継いだ社長業も挨拶べたに自己嫌悪を感じて短期間にやめました。えらく兄は怒ってはおりましたけれど、いろいろ考えてみますと話しべたというのは、自分の中に何ら知識や経験が豊かに蓄積されていないことに由来しているようです。

あまりにものを知らな過ぎる為、会話の口数が少なくなってしまう。若い頃にガリ勉で日々過ごした結果、興味を感じるものが少なくなり、自然と世の中のことが疎くなってしまったようです。

そんなことを感じている時に扇屋正造さん(週刊朝日の編集長だった人)の随筆で、整理されたメモの蓄積で物書きや講演の原稿書き等が楽になったと書いておられましたが、これだと思いました。メモ書きを始めようと意を新たにしました。その頃また、梅棹忠夫さんという大学の先生の「知的生産の技術」という本の中でメモの効用やメモカードの整理の仕方を知りました。

扇屋正造さんもメモの整理についてジャンル別にたくさんある小さな引き出しの中にメモを投げ入れていると言っていましたし、梅棹先生はいつもポケットにメモカードと1Bか2Bの鉛筆を忍ばせて、気が付いた時、感じた時、新しく知った事などすばやくメモして、帰宅後、扇屋さんのように分類した引き出しに投げ入れていたということでした。その本の中で紹介されていたメモカードはその後、商品化されて一般の文房具屋で売り出されるようになりました。勿論今では三条の文房具屋さんでも売っています。(サンプルを各テーブルに1枚ずつあげて置きましたのでご覧下さい。)

この事を知ってからこのカードを購入して新聞や書籍の中で注意を引いた文章や新しく知った漢字、言葉などを1つのことを1つのカードに書き入れて来ました。参考にそのカード1、2枚をご紹介しますので下さい。

『徒然草』という項目で

「求めざらんにはしかじ」第二百四十二段、そして、良寛の本の中で見つけた「求るあれば万事窮す」を同じ用紙に書きつけます。



『詩』という項目の中で
 「老いた人々にとってすばらしいものは暖炉とゴルゴニユの赤ワインとそして最後におだやかな死だーしかしもっとあとで今日ではなく ヘルマンヘッセ」という一枚もあります。

また、『格言』という項目で
 「人生不如意 ある禅僧 オンワードの元社長 馬場さんの履歴書より

このようなカードが200枚位たまりました。たまにこのメモカードを読み返すとなかなか楽しいものです。

ROTARY NEWS

2014~15年佐々木年度 地区運営方針

ロータリーはあなた自身から

- 他者が自分に何かをしてくれるのではなく、自分が他者に何をできるかを考えよう。
- 自分が欲しくないことは他人にしない。
- 奉仕の喜び、クラブの輝き、地域の輝き ⇒ ロータリーに輝きを
 楽しいロータリーは全て「あなた自身から」始まります。
 鍵を握るのはあなた自身です。 *You are the key*



佐々木昌敏ガバナーエレクト
 (小千谷RC)



D.2560
 地区バッヂ



2月22日(土)小千谷市グリーンパークにて「会長エレクト研修セミナー(PETS)」が開催され、地区運営方針が発表されましたのでお知らせいたします

・・・ 会長エレクト 佐々木常行

Birthday 3月のお祝い 誕生日



◆ 会員誕生	2日 谷 晴夫君	20日 馬場真樹君
	25日 齋藤嘉一君	
◆ 夫人誕生	4日 田代恵美子(徳太郎)さん	5日 平松貴子(修之)さん
	18日 広岡頼子(豊樹)さん	26日 滝口ミヨ(恵介)さん
	28日 田口美代子(信行)さん	31日 西巻富紗(克郎)さん
◆ 結婚記念	3日 長谷美津明君・美加さん	18日 広岡豊樹君・頼子さん
	21日 木村 譲君・久美子さん	21日 坪井正康君・恭子さん
	28日 渡邊光郎君・ノリさん	30日 滝口恵介君・ミヨさん

おめでとうございます

次週例会 3月10日 ⇒ 13日(木)「4RC合同例会」 講師 小山田雅人様
 「障害や病気を乗り越えて～人との関わりの中で～」

次々週例会 17日 卓話 坪井正康 会員



ときを超えて
 あの日の一枚
 田口 信行 会員
 大学卒業旅行
 ……函館山にて

三條南ロータリークラブ週報
 2014. 2. 24
 No.2108 No.26